

平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルファ

コード番号 4760 URL <http://www.popalpha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浅野 薫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長

(氏名) 佐藤 靖夫

TEL 086-277-4511

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	1,835	△4.4	103	△25.4	103	△26.4	64	△24.2
26年8月期第1四半期	1,920	△7.0	138	27.4	140	27.0	84	29.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	7.96	—
26年8月期第1四半期	10.50	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	5,137		2,474			48.2
26年8月期	4,739		2,297			48.5

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 2,474百万円 26年8月期 2,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年8月期	—				
27年8月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,800	3.6	198	△4.7	200	△4.7	100	△7.5	12.43
通期	7,000	4.5	170	8.8	165	2.9	70	0.6	8.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年8月期1Q	9,154,442 株	26年8月期	9,154,442 株
27年8月期1Q	1,106,444 株	26年8月期	1,106,444 株
27年8月期1Q	8,047,998 株	26年8月期1Q	8,048,249 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、円安株高傾向が継続する中、企業収益が回復し、個人所得も改善の兆しが見られるなど、一部明るい動きが見られます。その一方、原材料等の価格上昇や人手不足、消費税率引き上げ後の景気停滞等懸念もあり、先行きには不透明感も残っております。

このような環境の中、自社企画製品は、eコマース（オンラインショップ）を利用した受注増を実現しましたが、中小スーパー等の販促費削減傾向が続き、売上高は300百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。

別注製品は、採算性を重視した取引の選別は継続しておりますが、前年の大口スポット受注の減少を補えなかったことなどにより、売上高は1,051百万円（前年同四半期比0.7%減）となりました。

商品は、イベント関連商品の受注は堅調だったものの、消費税率引き上げ等による装飾物、演出物の受注減の影響が大きく、売上高は483百万円（前年同四半期比12.6%減）となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,835百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。

一方、損益面では、売上総利益率の改善に努めるとともに、販売費及び一般管理費を削減しましたが、売上高の減少が響き、営業利益は103百万円（前年同四半期比25.4%減）、経常利益は103百万円（前年同四半期比26.4%減）、四半期純利益64百万円（前年同四半期比24.2%減）となりました。

なお、当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間の総資産は、前事業年度比398百万円増加し5,137百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が23百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が303百万円増加したこと、商品及び製品が24百万円増加したこと等により、前事業年度比374百万円増加の3,266百万円となりました。

固定資産は、無形固定資産が22百万円増加したこと、投資その他の資産が3百万円増加したこと等により、前事業年度比23百万円増加の1,870百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が173百万円増加したこと、短期借入金が100百万円増加したこと、賞与引当金が76百万円減少したこと等により、前事業年度比378百万円増加の1,885百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が26百万円減少したこと、退職給付引当金が152百万円減少したこと等により、前事業年度比157百万円減少の776百万円となりました。

純資産は、退職給付に関する会計基準等の適用等に伴い利益剰余金が168百万円増加したこと等により前事業年度比176百万円増加の2,474百万円となりました。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年10月14日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金が152,270千円減少し、前払年金費用が72,306千円計上されるとともに、利益剰余金が145,122千円増加しております。また、当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,111,573	1,135,373
受取手形及び売掛金	1,125,463	1,429,104
商品及び製品	509,080	534,057
仕掛品	28,978	28,525
原材料及び貯蔵品	2,761	2,922
その他	116,270	139,259
貸倒引当金	△2,000	△2,500
流動資産合計	2,892,128	3,266,742
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	249,140	247,704
土地	934,336	934,336
その他（純額）	70,284	69,275
有形固定資産合計	1,253,762	1,251,317
無形固定資産	60,523	82,736
投資その他の資産		
その他	536,212	539,951
貸倒引当金	△3,412	△3,309
投資その他の資産合計	532,800	536,641
固定資産合計	1,847,085	1,870,695
資産合計	4,739,214	5,137,438
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	819,788	992,980
短期借入金	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	104,976	104,976
未払法人税等	49,690	66,050
賞与引当金	81,700	5,200
その他	350,996	516,656
流動負債合計	1,507,151	1,885,862
固定負債		
長期借入金	290,464	264,220
退職給付引当金	152,270	-
役員退職慰労引当金	422,563	426,368
その他	68,849	86,165
固定負債合計	934,148	776,753
負債合計	2,441,299	2,662,616

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	409,796	409,796
資本剰余金	417,733	417,733
利益剰余金	1,698,653	1,867,634
自己株式	△262,953	△262,953
株主資本合計	2,263,229	2,432,209
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,685	42,612
評価・換算差額等合計	34,685	42,612
純資産合計	2,297,914	2,474,821
負債純資産合計	4,739,214	5,137,438

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)
売上高	1,920,237	1,835,034
売上原価	1,138,756	1,103,457
売上総利益	781,480	731,577
販売費及び一般管理費	642,671	628,036
営業利益	138,808	103,540
営業外収益		
受取利息及び配当金	53	57
為替差益	33	54
受取手数料	481	455
投資有価証券売却益	651	-
その他	1,077	140
営業外収益合計	2,298	708
営業外費用		
支払利息	1,055	1,145
その他	44	1
営業外費用合計	1,100	1,147
経常利益	140,007	103,101
税引前四半期純利益	140,007	103,101
法人税、住民税及び事業税	79,010	63,470
法人税等調整額	△23,523	△24,466
法人税等合計	55,486	39,003
四半期純利益	84,520	64,098

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。